

三政令市（北九州市、横浜市、札幌市）における子どもを犯罪から守るための多機関連携の仕組みの現状と課題

公開シンポジウム（第二次）

「子どもを犯罪から守るための多機関連携モデルの提唱」（石川P）

独立行政法人 科学技術振興機構（JST） 研究開発プロジェクト

Program

研究代表者挨拶 12:30 - 12:45

石川 正興 早稲田大学社会安全政策研究所所長、同大学法文学術院教授
石川PJ 学校教育行政機関調査担当グループリーダー

第1部・第2部・第3部 司会：石川 正興

第1部 12:45 - 15:00

1	12:45 - 13:20 (35分)	学校・教育委員会を起点とした多機関連携の現状と課題 石堂 常世 早稲田大学社会安全政策研究所研究員、同大学教育・総合科学術院教授 石川PJ 学校教育行政機関調査担当グループリーダー
2	13:20 - 13:55 (35分)	警察（少年サポートセンター）を起点とした多機関連携の現状と課題 田村 正博 早稲田大学社会安全政策研究所上級研究員、同大学研究院教授 石川PJ 警察行政機関調査担当グループリーダー
3	13:55 - 14:30 (35分)	児童相談所を起点とした多機関連携の現状と課題 小西 暁和 早稲田大学社会安全政策研究所研究員、同大学法文学術院准教授 石川PJ 児童福祉行政機関調査担当グループリーダー
4	14:30 - 15:00 (30分)	第1部質疑応答

休憩 15:00 - 15:20

第2部 15:20 - 16:40

1	15:20 - 15:50 (30分)	家庭裁判所から見た多機関連携の現状と課題 棚村 政行 早稲田大学社会安全政策研究所研究員、同大学法文学術院教授 石川PJ 少年保護司法機関調査担当グループリーダー
2	15:50 - 16:20 (30分)	加害少年・被害少年の立ち直り（自立）支援における多機関連携の仕組みの現状と課題 一子ども・若者育成支援事業との関連一 穴倉 悠太 早稲田大学社会安全政策研究所研究助手 石川PJ 研究代表者グループ連携研究者
3	16:20 - 16:40 (20分)	第2部質疑応答

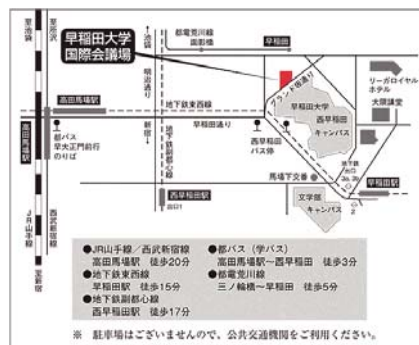
第3部 16:40 - 18:00

1	16:40 - 17:10 (30分)	総括・提言 石川 正興
2	17:10 - 18:00 (50分)	全体質疑応答

閉会 18:00

日時 2012年 3月15日（木）
12:30 ~ 18:00（開場 12:00）

場所 早稲田大学国際会議場



主催 早稲田大学社会安全政策研究所

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-12-401

TEL&FAX: 03-5286-8003

Mail: wipss2007@gmail.com

URL: <http://www.waseda.jp/prj-wipss>

後援 法務省・警察庁

◇ 入場料無料 ◇